

平成 29 年度 読書推進成果シート

校名 妙高市立新井北小学校	活動名 校内読書週間・旬間活動 (年3回)	対象 1～6年全校児童
実施日 平成29年6月～平成30年2月	ねらい ○様々な読書のイベントへの参加を促し、読書に関する興味や関心を喚起し、読書に親しんだり意欲を高めたりする。	

【春の読書週間 6月13日(火)～6月19日(月)】

①朝の全校読書

②おすすめのカード(学級での取組)

国語の読書教材などに関連付け、「みんなに教えてあげたい、自分が勧める本」を紹介し合った。絵と文でまとめたカードを教室廊下に展示し、異学年に向けても発信できるようにした。

③図書委員会の活動

・読書ビンゴ

ビンゴカードにいろいろなジャンルの本が書いてある。読んだら印を付け、全部ビンゴになることを目指して、読書に勤しんだ。

・読書クイズ 図書委員会が昼の放送でクイズを出した。

④なかよし読書会(6月16日)

縦割り班のメンバーに、高学年が、自分のお勧めの絵本や紙芝居などを読み聞かせる。高学年の分かりやすい丁寧な読みに、下学年はうれしそうにしていた。毎年恒例行事になり、下学年は楽しみにしている。



【秋の読書旬間 11月10日(金)～11月24日(金)】

①朝の全校読書

②読み語りジャックの会による読み聞かせ(11月24日)

毎年、音読の名手の「ジャックの会」の方々から、上下学年に分かれて、読み語り会を実施してもらっている。紙芝居による音読を中心に、臨場感あふれる台詞や工夫された読みが行われ、児童らは話の展開にくぎ付けだった。宮沢賢治の『風の又三郎』の一節をみんなで群読したことも、児童らにとって、うれしい思い出となった。



③図書委員会の活動

・読書ウォークラリー

図書委員会が低中高学年別にクイズを考えて、校内に掲示した。児童はクイズを探しながら、配付された解答用紙に答えを書いた。好成績者には豪華シールを進呈した。高学年に好評で、全問正解者が多い。

・読書郵便

自分のお勧めの本を、教えたい相手(児童、職員)宛に郵便を出す。特に、異学年の友達からもらおうと大変うれしそうにして、図書室に本を探していく児童もいた。



④親子読書(家庭での取組)

親子で同じ本を読み、感想を紹介し合う。一緒に読み合ったり、読み聞かせたりして、家族で話し合う共通の本を話題にできるようにする。カードに感想を書き合い、紙面でも互いの考えを知る機会となった。

冬の読書週間も企画している。

